

資料の発注から装備

— 図書・雑誌の発注・受入、目録作成、資料の装備、電子リソースの接続にかかわる業務を体験できます —

司書課程のこんな授業と関連しています：

- ・ 情報組織化論
- ・ 図書館情報資源概論

研修スケジュール：毎週火曜 11：05 - 12：30（85分）

	Q3	Q4	内容（1プログラムで解説+実習）
①	9/28(火)	11/23(火)	業務全体の説明、個別業務の流れ (図書、雑誌、電子リソース)
②	10/5(火)	11/30(火)	図書の発注・受入
③	10/12(火)	12/7(火)	図書の書誌作成(和・洋・E-Book)、 請求番号付与、所蔵登録
④	10/19(火)	12/14(火)	図書の装備、電子リソース業務
⑤	10/26(火)	12/21(火)	新聞の登録・配架、雑誌の登録・装備・配架

※Q3は緊急事態宣言を受けて募集を中止しました

こんなことが体験できます：

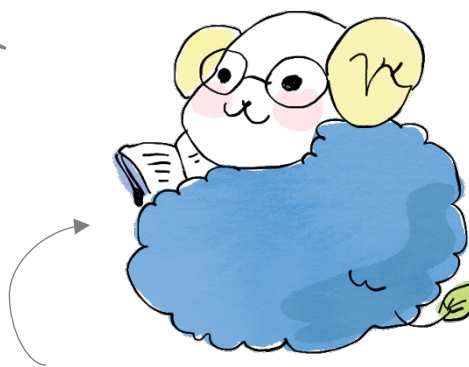
- ・ 資料の発注・受入・装備が体験できる
- ・ 目録作成、資料の分類を学べる
- ・ 電子リソースの接続の仕組みを学べる

注意：

- ・研修の全体概要資料「図書館研修生受入制度について」をご確認ください

過去の参加者の声：

- ・司書の知識がより一層深まりました。図書館の普段は見えない裏側の部分を知ることができ、毎回の研修が楽しみでした。
- ・書店への注文、書誌・所蔵データの OPAC 公開、資料の装備などを行い、普段一学生として図書館を利用する際には知り得ませんが、図書館で本を読み、借りるという当たり前のことを可能にする、図書館運営の根幹を支える仕事だと感じました。
- ・研修で一番印象的だったのは、職員の皆様が「利用者のために」とおっしゃっていたことだ。司書課程の中ではあまり利用者を想定して受講することがなかった。誰のための図書館なのか、何のためにあるのかという原点を改めて考えさせられた。



南山大学図書館公式キャラクター eva